

人権学習展開例〔第1・2学年〕

1 主 題 地域の仕事や人々の生活について学ぶ

2 教材名

1 がっこうの まわりで



3 主題・教材について

小学校に入学し、子どもたちの生活範囲は少しずつ広がっていく。その中で、これまで登下校時などに何気なく通り過ぎていた人々の存在に気づかせたい。それらの人たちとのつながりに気づかせたい。また、いろいろな生き物の存在にも気づかせたい。

この教材では、高齢者、障害者、乳幼児など、今後の学習のきっかけとなる絵が配されている。社会を構成する様々な人々に対する関心を高めるとともに、生活科等におけるフィールドワークの対象となる身近な地域への関心をもたせたい。

（関連教科：生活科）

4 ねらい ・学校の周りなど、身近な地域の人たちとの出会いを通じて、地域社会には様々な人が暮らしていることに気づき、関心を寄せていく態度を育てる。

5 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	「がっこうのまわりで」の絵にはどんな人がいるのだろう。 ・「がっこうのまわりで」の絵から様々な人々の様子などを読み取る。	・時間を取って絵をじっくり見るようにさせる。 - ベンチで休む高齢者、盲導犬と歩く人、車いすで移動する人、あいさつを交わす人、ベビーカーを押す人、生き物を見つめる子どもなどに着目させる。	
	どんなお話をしているのだろう。 ・どのような会話をしているのかを想像しながら、吹き出しの言葉を考える。 ・考えた言葉を発表し合う。	・自由に考えさせる。	DVD教材「絵」ワークシート
展開	みんなは登下校で出会う人とどんなお話をしているのだろう。 ・自分たちの登下校の様子をふり返る。	・登下校で出会う人たちとかかわりをもった経験の有無や、どんな話をしたかななどを発表させる。 （だれと、どんな話をしたかなど） ・周りには、様々な人が暮らしていることに気づかせる。	
	これからは、身近に出会う人とどんなふうにかかわっていけばいいだろう。 ・自分たちの周りの人とかかわり方について考える。	・あいさつなど自分たちにできることを考えさせる。	
まとめ	学習をふり返ろう。 ・学習をふり返る。	・いろいろな人とかわりをもつことの大切さに気づかせる。	

【ワークシート】

